

# 令和3年度 東京都訪問看護推進総合事業 訪問看護ステーション管理者・指導者育成研修 募集要領

## 1 訪問看護ステーション管理者・指導者育成研修の実施目的等

本研修は、東京都訪問看護推進総合事業の一環として、平成25年度から実施しており、人材育成も含めた人的資源管理、経営的にも安定した事業所運営を行える管理者を育成するとともに、管理者同士のネットワーク構築の推進を図ることを目的としています。

東京都では、都内全ての訪問看護ステーションの管理者・指導者の方に対して、本研修の受講を推奨しており、昨年度までに1,418名の方々が受講修了いたしました。

## 2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部（以下「都」という。）

※研修実施機関：公益財団法人東京都福祉保健財団（以下「財団」という。）が都より委託を受けて実施します。研修の受講状況等については都に報告し、今後の事業に活用される予定です。

## 3 受講対象者及び研修日程等

(1) 受講対象者（いずれのコースも、都内事業所の看護職に限ります。）

ア 基礎実務コース：新たに管理者・指導者（※）となった方等で訪問看護ステーション運営の基礎実務を学びたい方。

イ 経営安定コース：訪問看護ステーション管理者の経験が浅く、ステーション経営の安定化について学びたい管理者・指導者の方。

（※）スタッフの指導・育成にあたる者

(2) 研修日程等

コース名	研修日程（受付は両日共に8時30分開始です）		定員	開催方法
	第1日目 9時00分～17時30分	第2日目 9時00分～17時30分		
A. 基礎実務コース	11月28日（日曜日）	12月5日（日曜日）	75名	【全コース共通】 オンライン (Zoom)
B. 経営安定コース	12月4日（土曜日）	12月15日（水曜日）	75名	

#### 4 研修プログラム・研修講師

基礎実務・経営安定コースで一部重複科目がございます。

研修プログラムをよく確認の上、申し込みをお願いいたします。

研修プログラムはP 3からP 7、研修講師についてはP 8を御参照ください。

#### 5 申込方法

- (1) 別紙「受講申込書」に必要事項を御記入いただき、メール (houkan-moushikomi@fukushizaidan.jp) にてお申込みください。  
申込書は、財団ホームページ (<https://www.fukushizaidan.jp/104houmonkango/kango>) からダウンロードできます。
- (2) お申込みメールの件名は、「訪問看護ステーション管理者・指導者育成研修申込」としてください。
- (3) 受講決定後、受講申込書に記載のメールアドレスへZoomの招待メールを送付予定です。
- (4) 同一事業所で複数名の申込みも可能ですが、1名につき1枚御記入ください。
- (5) 両コースの受講を希望される場合は、コースごとに申込書を御記入ください。なお、受講決定に当たっては、ご希望に添えない場合もありますので予め御了承ください。
- (6) 記入に当たっては「受講申込書」裏面の「記入上の留意点」を御参照ください。

#### 6 申込締切

令和3年10月20日（水曜日）<必着>

#### 7 受講者の決定

令和3年10月末に、都と協議の上受講者の決定を行い、当財団から申込者の所属事業所宛に「受講決定通知」等を郵送いたします。

なお、受講決定に当たっては、申込者が定員を超えると受講できない場合があります。過去に受講されていない事業所を優先しますので、あらかじめ御了承ください。また、同一事業所から複数名の申込がある場合、人数を調整させて頂く場合があります。

#### 8 受講料

研修に関する経費については、都が負担します。(受講者負担はありません。)

ただし、オンライン研修受講に必要なインターネット環境・パソコン (ウェブカメラ・マイク含む) 等はご自身でご準備いただく必要があります。

#### 9 その他

- (1) 受講者には『訪問看護OJTマニュアル(東京都福祉保健局)』を研修テキストとして配付します。
- (2) 受講者の方の受講環境やインターネット環境、機器 (パソコン等) の不具合等による研修受講への影響につきましては、財団では責任を負いかねますので、予め御了承ください。
- (3) 当日欠席、講義開始時間以降の入室 (遅刻) 及び退室 (早退) があった場合 (財団の責によらないインターネット環境及び機器等の不備を含む)、修了証の発行はできませんので、予め御了承ください。
- (4) 研修前に、接続状況等を確認するための「テスト会議室」を開催予定です。詳細は、受講決定時にお知らせいたします。

#### 【問合せ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 訪問看護研修担当 戸村・渡

電話：03-3344-8513 FAX：03-3344-8593

研修申込専用メールアドレス：houkan-moushikomi@fukushizaidan.jp

令和3年度  
訪問看護ステーション管理者・指導者育成研修  
—プログラム—

～今の時代の訪問看護を学ぼう～

○基礎実務コース P4とP5

○経営安定コース P6とP7

# 基礎実務コース 第1日目 実施日11月28日(日)

## —訪問看護全般と運営の基礎、人材育成について学ぶ—

時間	研修科目	研修内容	講師・進行
9:00   9:30	主催者あいさつ オリエンテーション	主催者あいさつ、オリエンテーションを行いません。	都及び 事務局
9:30    途中休憩 あり   12:20	【基調講演】 地域包括ケア推進における訪問看護 ステーションの役割  訪問看護ステーション運営の基礎	地域包括ケアシステムの推進に向けてどのようにステーションを運営したらよいか、また、これからの訪問看護ステーションに求められること等について学びます。  管理者は普段何を考えながら仕事をしているのか、また管理者には何が必要なのか、現在の事業所規模に至るまでの工夫等事例を通して総合的に学びます。 (例：ビジョン理念の共有、活動地域の理解、制度の理解、経営方法、利用者確保、職員の処遇、働きやすい職場づくり、ICTの活用等)	講師一覧 参照
12:20   13:20	昼 休 憩		
13:20    途中休憩 あり   17:25	地域の医療機関とどう関わるか  訪問看護ステーションにおける OJTの実際  職員が集まり成長する職場を作るには (ミニ演習)  連絡事項等	在宅療養に長年取り組んできた医師を講師とし、その経験からどのような訪問看護ステーションや訪問看護師が求められているのか、地域の医師との関係をどのように築いていくべきかを、事例を通して学びます。  人材育成には欠かせないOJTの方法について、東京都が作成した『OJTマニュアル』をもとに理論を学び、また、訪問看護が初体験の看護師への対応や関わり等を事例を通して学びます。  今職場で起きている問題の事象を、管理者としてどのように捉え、対応をしていくのが良いのか等、経験豊富な経営コンサルタントが最新の人材育成理論で解説します。  アクションペーパーやアンケートの記入等を行います。	講師一覧 参照   事務局

※ステーションにおける新型コロナ対策について各講義の中に適宜盛り込まれます。

※各項目は若干変更になる場合があります。

## 基礎実務コース 第2日目 実施日12月5日(日)

ー訪問看護ステーションの管理初心者から一人前になるためにー

時間	研修科目	研修内容	講師・進行
9:00   9:20	ガイダンス	ガイダンスを行います。	事務局
9:20   途中休憩 あり   12:10	これだけは知っておこう経営の基本	常に遵守する必要がある労働法規や財務等についての基本的なことを、経営コンサルタントから学びます。法人や経営者等と話し合いをする際にも必要となる知識です。また、訪問看護ステーションにおける「働き方改革」の考え方を学びます。	講師一覧 参照
	危機管理（リスクマネジメント）	一つのミスがステーションへの信頼を大きく揺るがせてしまうことがあります。すべてのミスをゼロに近づけるには、また事故があっても被害を最小限にするにはどうすれば良いか、危機管理のあり方について事例を通して学びます。	
12:10   13:00	昼 休 憩		
13:00   途中休憩 あり   17:25	訪問看護ステーション管理初心者 まず基礎実務を学ぼう	病院等から転職した訪問看護ステーションの管理者は、まず最初に何をすべきなのか。管理者が最低限知っておくべき基本的な実務の知識を具体的に学びます。（例：人員配置基準、訪問看護師指示書、訪問看護の内容、他職種との連携、加算、記録、費用算定等）	講師一覧 参照
	質の高い看護を提供するために	安定的に利用者を確保し、地域に信頼されるステーションになるためには質の高い看護を提供することが不可欠です。日々の研修のあり方、利用者の意思の尊重、質の高い訪問看護を提供するための他職種連携のあり方等について学びます。	
	グループディスカッション	テーマ（※）に沿って、グループごとにディスカッションを行い、アクションプランを作成します。 （※）テーマは、経営安定コースと同一内容です。	
	連絡事項等	アンケートの記入、提出等を行います。	事務局

※ステーションにおける新型コロナ対策について各講義の中に適宜盛り込まれます。

※各項目は若干変更になる場合があります。

## 経営安定コース 第1日目 実施日12月4日（土）

### 一訪問看護全般と運営の基礎、人材育成について学ぶ一

時間	研修科目	研修内容	講師・進行
9:00   9:30	主催者あいさつ オリエンテーション	主催者あいさつ、オリエンテーションを行ないます。	都及び 事務局
9:30   途中休憩 あり   12:20	【基調講演】 地域包括ケア推進における訪問看護 ステーションの役割  訪問看護ステーション運営の基礎	地域包括ケアシステムの推進に向けてどのようにステーションを運営したらよいか、また、これからの訪問看護ステーションに求められること等について学びます。  管理者は普段何を考えながら仕事をしているのか、また管理者には何が必要なのか、現在の事業所規模に至るまでの工夫等事例を通して総合的に学びます。 (例：ビジョン理念の共有、活動地域の理解、制度の理解、経営方法、利用者確保、職員の処遇、働きやすい職場づくり、ICTの活用等)	講師一覧 参照
12:20   13:20	昼 休 憩		
13:20   途中休憩 あり   17:30	地域の医療機関とどう関わるか  経営安定（黒字化）のために管理者 が心がけたいこと  利用者確保の実際  地域包括ケアにおける看・看連携、 他職種連携のあり方  連絡事項等	在宅療養に長年取り組んできた医師を講師とし、その経験からどのような訪問看護ステーションや訪問看護師が求められているのか、地域の医師との関係をどのように築いていくべきかを、事例を通して学びます。  事例をとおり、訪問看護ステーションの経営安定において管理者が心がけたいことを学びます。  ステーション運営の鍵を握る利用者確保について、地域でどのように活動すれば良いか等を事例を通して学びます。  病院等との連携（入退院支援の実際）、訪問看護ステーション同士の連携、介護事業所との連携（介護職員の悩みに応える）等、地域包括ケアの実際を学びます。  アクションペーパーやアンケートの記入等を行います。	講師一覧 参照     事務局

※ステーションにおける新型コロナ対策について各講義の中に適宜盛り込まれます。

※各項目は若干変更になる場合があります。

## 経営安定コース 第2日目 実施日 12月15日 (水)

—訪問看護管理者 新人管理者からベテラン管理者になるために—

時間	研修科目	研修内容	講師・進行
9:00   9:20	ガイダンス	ガイダンスを行ないます。	事務局
9:20   途中休憩 あり   11:50	報酬改定や安定経営のための基礎を学ぼう	<p>訪問看護の報酬の仕組みや「介護保険」と「医療保険」の違いについて、また、訪問看護ステーションの資金計画等を経営コンサルタントから学びます。</p> <p>働き方改革関連法について、管理者として知っておきたい訪問看護ステーションにおける働き方改革を学びます。</p>	講師一覧 参照
11:50   12:50	昼 休 憩		
12:50   途中休憩 あり   17:20	職員が集まり成長する職場を作るには (ミニ演習)	今職場で起きている問題の事象を、管理者としてどのように捉え、対応をしていくのが良いのか等、経験豊富な経営コンサルタントが最新の人材育成理論で解説します。	講師一覧 参照
	訪問看護ステーションにおけるOJTの実際	人材育成には欠かせないOJTの方法について、東京都が作成した『OJTマニュアル』をもとに理論を学び、また、訪問看護が初体験の看護師への対応や関わり等を事例を通して学びます。	
	グループディスカッション	<p>テーマ (※) に沿って、グループごとにディスカッションを行い、アクションプランを作成します。</p> <p>(※) テーマは、基礎実務コースと同一内容です。</p>	
	連絡事項等	アンケートの記入、提出等を行います。	事務局

※ステーションにおける新型コロナ対策について各講義の中に適宜盛り込まれます。

※各項目は若干変更になる場合があります。

## 研修講師一覧

※敬称略

区分	講師名	所属
学識経験者等	山田 雅子	東京都訪問看護推進部会委員長 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授
	秋山 正子	東京都訪問看護推進部会委員 株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 統括所長
	島田 恵	東京都立大学 健康福祉学部看護学科 准教授
	江畑 直樹	日本経営グループ 株式会社日本経営 参与 日本社会事業大学専門職大学院 非常勤講師 東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 非常勤講師
	大日方 光明	日本経営グループ 株式会社日本経営 参与
医師	西田 伸一	公益社団法人 東京都医師会 理事 医療法人社団 島社会 西田医院 院長
看護師及び 実務経験者	服部 絵美	【 新宿区 】 株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 所長
	廣川 直美	【 目黒区 】 株式会社日本在宅ケア教育研究所 ナースステーション東京目黒支店 マイ・ケアプランセンター東京目黒支店 統括所長 訪問看護認定看護師
	田中 千賀子	【 大田区 】 田園調布医師会立訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師
	船浪 紀子	【 杉並区 】 社会医療法人河北医療財団 河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷 所長 訪問看護認定看護師
	小暮 和歌子	【 北区 】 東京ふれあい医療生活協同組合 ふれあい訪問看護ステーション 所長 訪問看護認定看護師
	木戸 恵子	【 葛飾区 】 株式会社ウッディ 訪問看護ステーションはーと 代表取締役
	宮田 乃有	【 府中市 】 医療法人社団 恵仁会 なごみ訪問看護ステーション 副所長 地域看護専門看護師

※都合により講師が変わる場合があります。